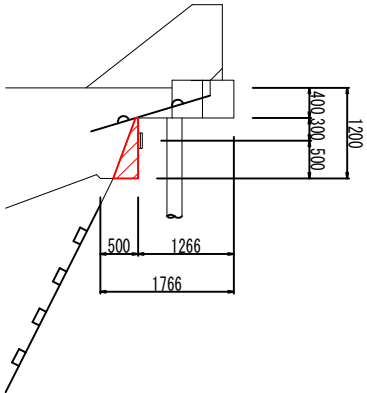


令和7年度	橋梁補修	工事
工事番号	第 31 号	
路線名	粒ヶ谷地戸線	
河川		
施工	三戸郡五戸町大字切谷内地区内	
箇所		
下流工補修箇所(1)	欄尺 各欄記入	
図面番号	19 葉中 14	
五 戸 町		
青 森 県		

15
29 粒ヶ谷地橋

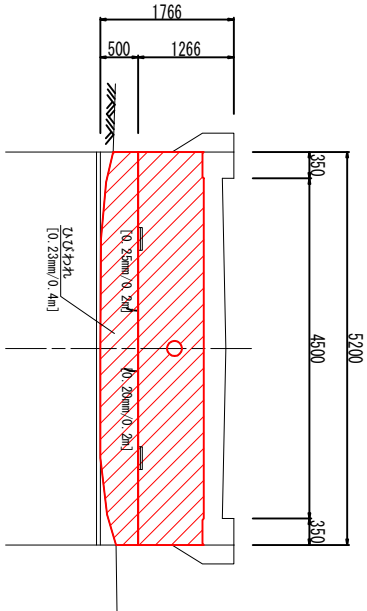
凡 例	対 策 工 法
表示	ひびわれ補修工(注入工法)
	表面保護工(表面含浸工法)

下流側側面図

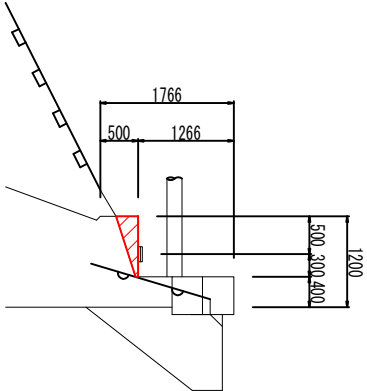


正 面 図

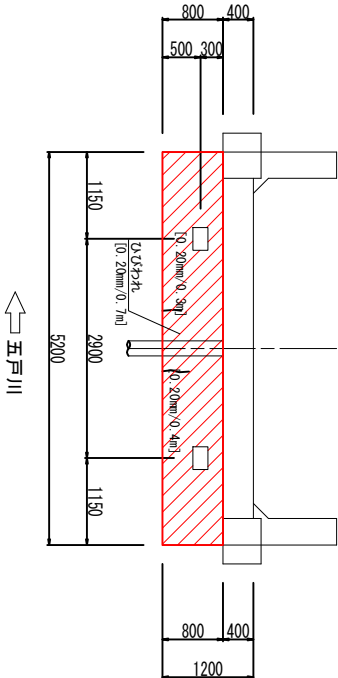
A 1 橋 台 S=1:50



上流側側面図

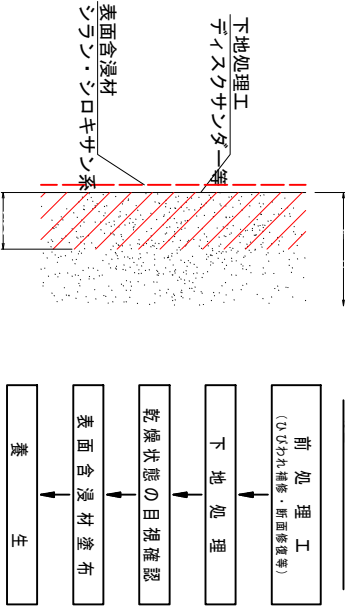


平 面 図



表面保護工 NO SCALE
(表面含浸工法)

施工フロー



表面保護工集計表

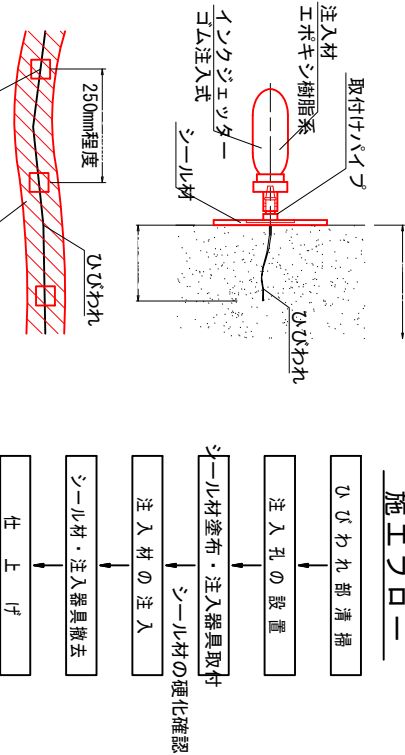
位置	平均高 (m)	長さ (m)	個数	控除面積塗布面積 (m2)	備考
径間 橋台胸壁	0.87	5.20	1	-0.031	4.493 控除 水道管
橋座面	0.80	5.20	1	-0.120	4.040 控除 支承×2基
橋台堅壁	0.46	5.20	1	-	2.392
下流側面	0.18	0.80	1	-	0.144
上流側面	0.16	0.80	1	-	0.128
合 計				-0.151	11.197

※ コンクリート表面は必ず乾燥 (表面水分率8%以下推奨) させて施工すること。 ※ ここで、塗布面積 = (幅×長さー控除面積) ×個数
※ 垂直面への施工は、下部から上部へ向かって塗布すること。

下部工補修図(1) 【ひびわれ補修工・表面保護工】

ひびわれ補修工 NO SCALE
(低圧注入工法)

施工フロー



※ 進行性のひびわれの場合は、可とう性エポキシ樹脂の使用を考慮すること。

ひびわれ注入工集計表

位置	変状種別	平均幅 (mm)	平均深さ (m)	総延長 (m)	注入容量 (m3)	備考
径間 橋座面	0.2<W<1.0	0.20	0.040	0.7	0.000003	
橋台堅壁	0.2<W<1.0	0.22	0.044	0.4	0.000002	
合 計				1.1	0.000005	

※ ここで、ひびわれ深さ=平均幅/1000×200 (コンクリートメンテナンス協会参考)
※ ここで、注入容量=平均幅×平均深さ÷2×総延長

数量表

名称	寸法・規格	単位	数量	備考
ひびわれ補修工				
低圧注入工法	250ml未満	m	1.1	
表面保護工				
表面含浸工法	シラン・シロキサン系	m2	11.2	
合 計				

注 記

- 1) 本図面は、既存資料および現地計測をもとに作成した図面である。
- 2) 施工する際は、再度現地検測を行って寸法等を確認すること。